

番号	2 - 35	申請者	リウマチ科部長 森 俊輔
<p>【審査申請課題】 膠原病関連疾患および特発性肺線維症に発生したニューモシスティス肺炎の生命予後を規定する因子の解析:多施設後ろ向き観察研究</p>			
<p>【審査課題の概要】 関節リウマチ治療に関連したニューモシスティス肺炎(PCP)は頻度高く起こる疾患で、HIV感染症では、CD4リンパ球の数に応じST合剤の予防投薬が可能であるが、RAなど膠原病では費用対効果を鑑み予防投薬を行う考えには否定的である。最近、当科では、間質性肺炎合併症例では、PCPの死亡率が高い傾向にある。間質性肺炎合併はPCPの死亡のリスク因子であることの可能性を追求するものである。間質性肺炎合併RA症例に対するST合剤予防投与の是非を検討する上で重要な研究</p>			
審査結果	承認 (令和3年2月2日)		